

【M218】

ウィズセキュア  
ウイルス対策ソフト 【WithSecure】

インストール マニュアル

対象者：通学生、通信教育生、教員、職員

目的：PC にウイルス対策ソフトを入れ、安全に利用できる状態にする。

注意事項：

**macOS 版は学内でしかパターン更新ができません。**

定期的に学内ネットワークに接続(PC を学内に持ち込む又は VPN に接続する)して、パターン更新をする必要  
があります。パターン更新をしない場合、新種コンピュータウイルスを感知できません。

※本マニュアルは「macOS Sequoia15 の MacPC」で取得したキャプチャを使用しています。

※本マニュアルで使用しているブラウザは「Safari」です。  
他のブラウザをお使いの場合は、適宜読み替えてください。

## 目次

1. WithSecure をインストールする .....	2
2. 通知設定を ON にする .....	8
3. ブラウザプラグインをインストールする .....	10
4. ネットワーク拡張機能を ON にする .....	15

# 1. WithSecure をインストールする

(1) Microsoft365 の SharePoint に格納してあるインストーラをダウンロードします。

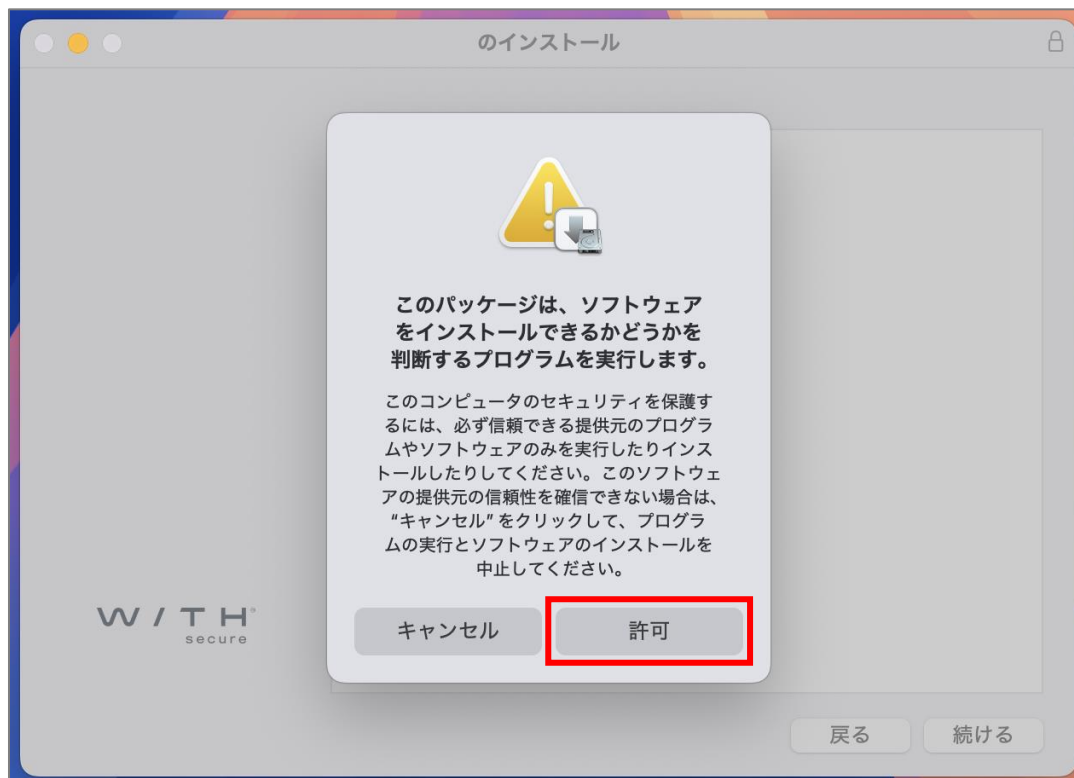
[WithSecure-macos-16.00.zip](#)

※Microsoft365 へのサインイン方法は、[IT サポートサイト](#)をご参照ください。

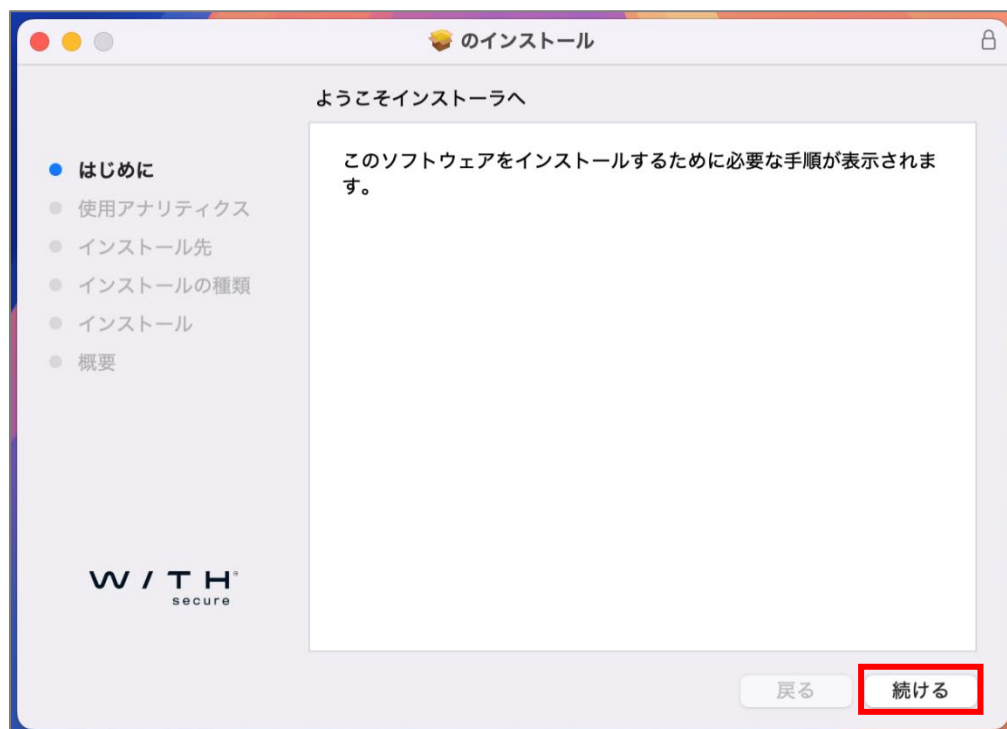
<https://its.hino.meisei-u.ac.jp/cat-purpose/account/#account-ss0>

(2) 続けて、ダウンロードしたインストーラを起動してください。

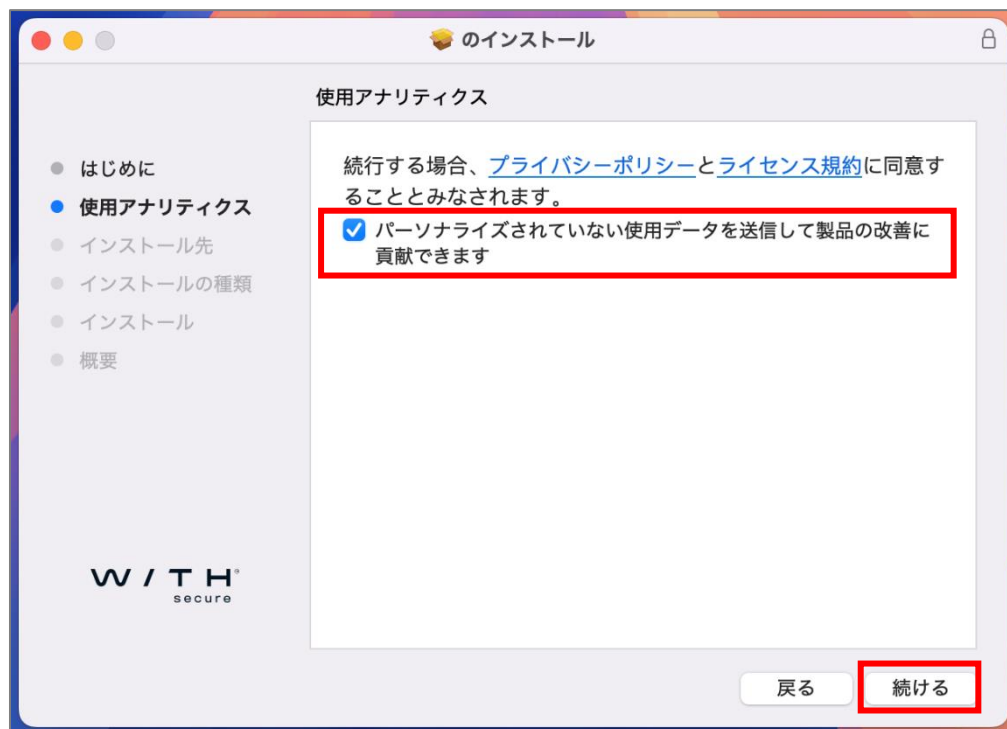
(3) インストーラを起動すると下記画面が表示されるので「許可」ボタンをクリックします。



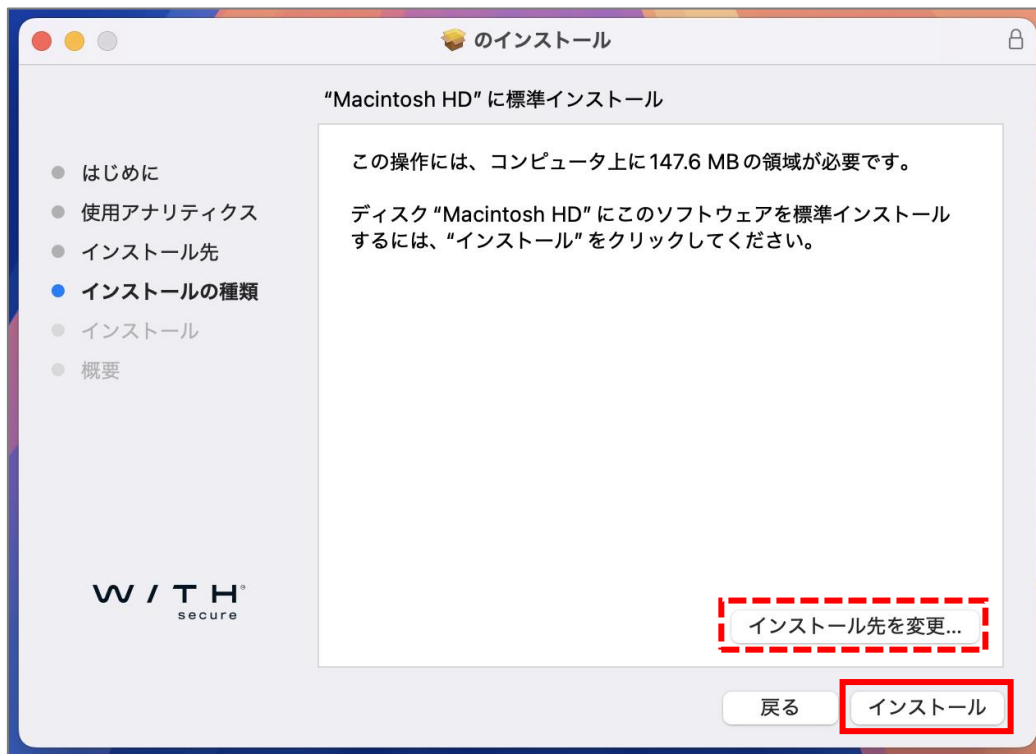
(4) 目次 [はじめに] 画面にて、「続ける」ボタンをクリックします。



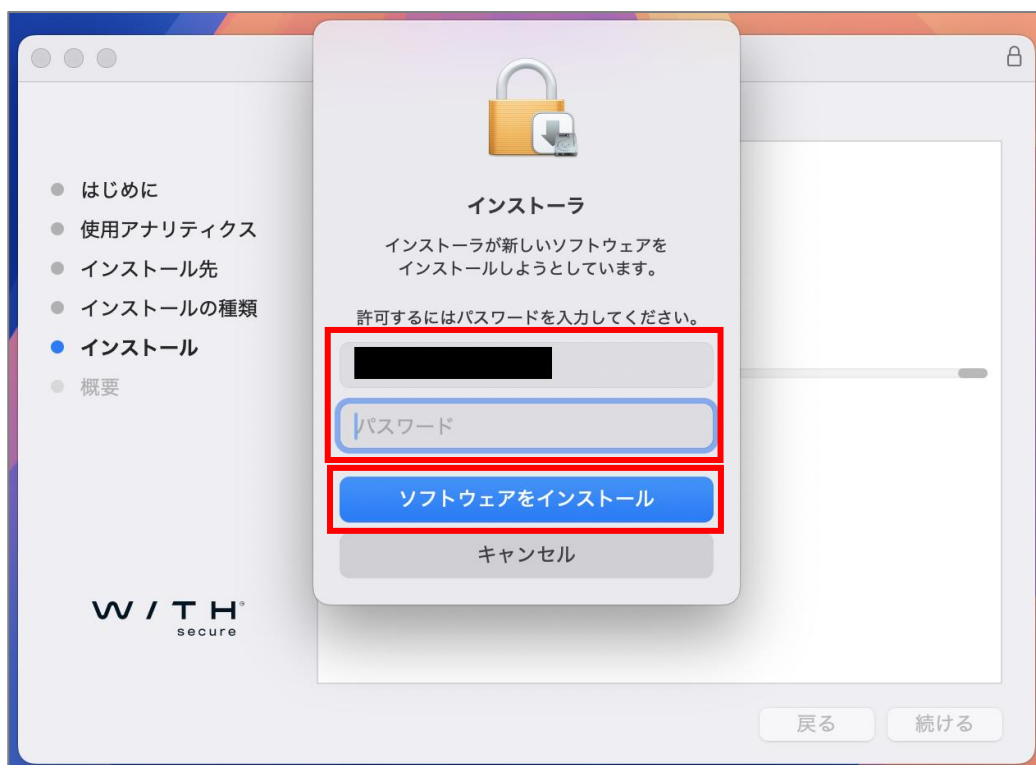
(5) 目次 [使用アナリティクス] 画面にて、プライバシーポリシーとライセンス規約に同意された方は、「パーソナライズされていない使用データを送信して製品の改善に貢献できます」にチェックを入れ、「続ける」ボタンをクリックします。



- (6) 目次 [インストールの種類] 画面にて、「インストール」ボタンをクリックします。  
※インストール先の変更は任意ですが、デフォルト値は「Macintosh HD」です。



- (7) [インストーラ] 画面にて、「ユーザ名」と「パスワード」欄に、ご自身の MacPC に設定している 管理者権限のユーザ名とパスワードを入力し、「ソフトウェアをインストール」ボタンをクリックします。

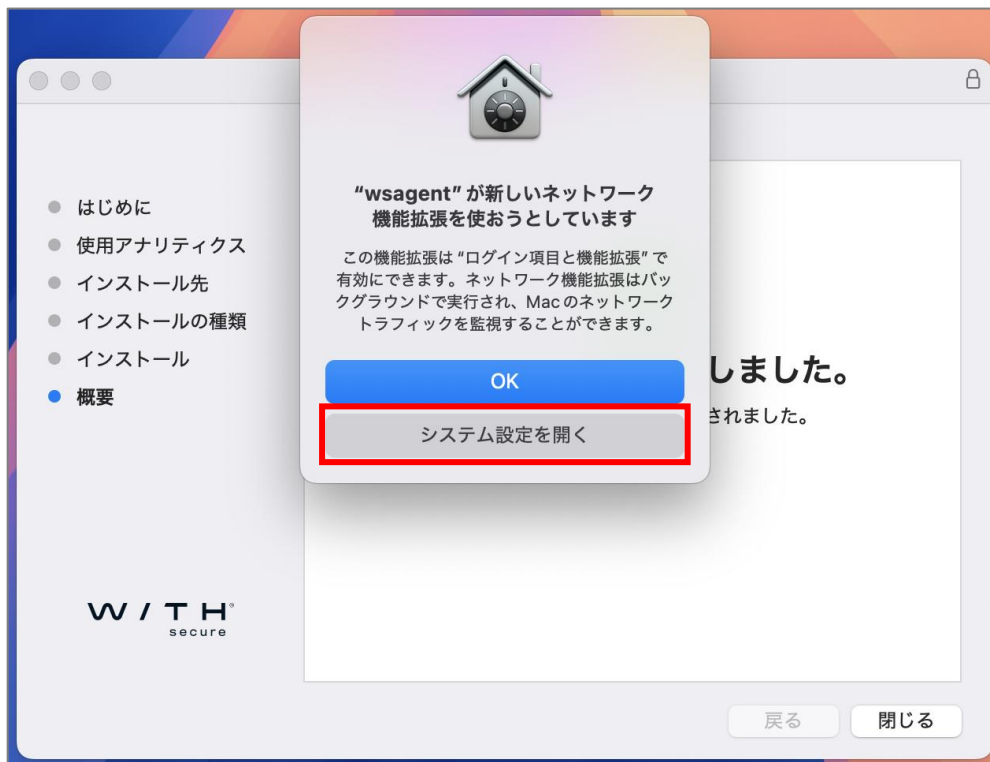


(8) インストール完了間近になると、下記画面が表示される場合があります。

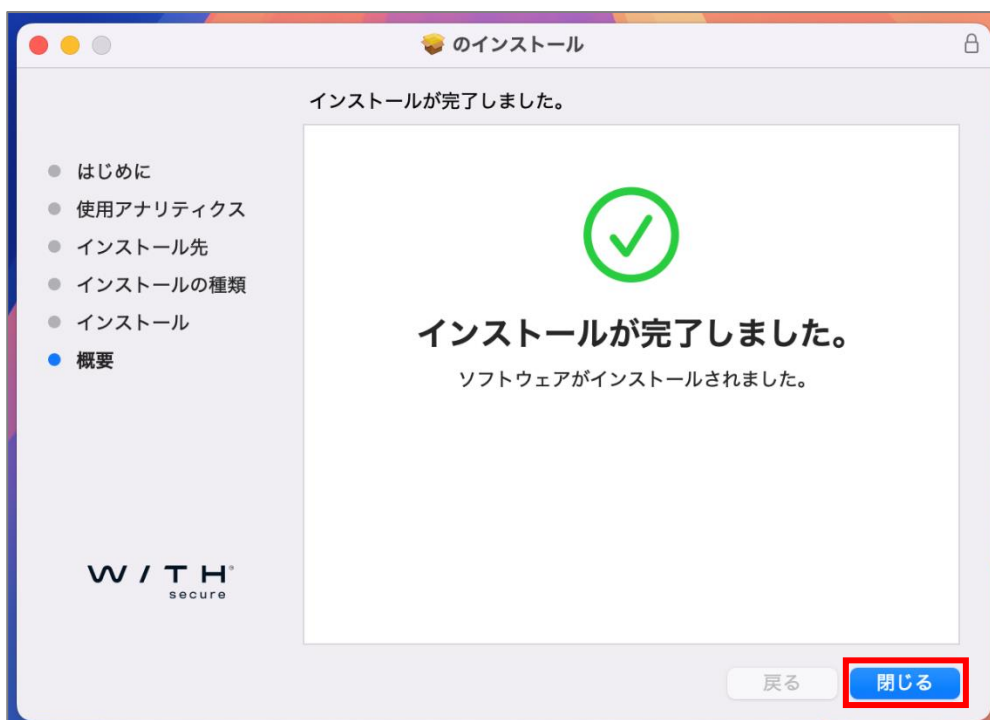
表示されない方は、当手順はスキップしてください。

表示された場合は、「システム設定を開く」ボタンをクリックすると

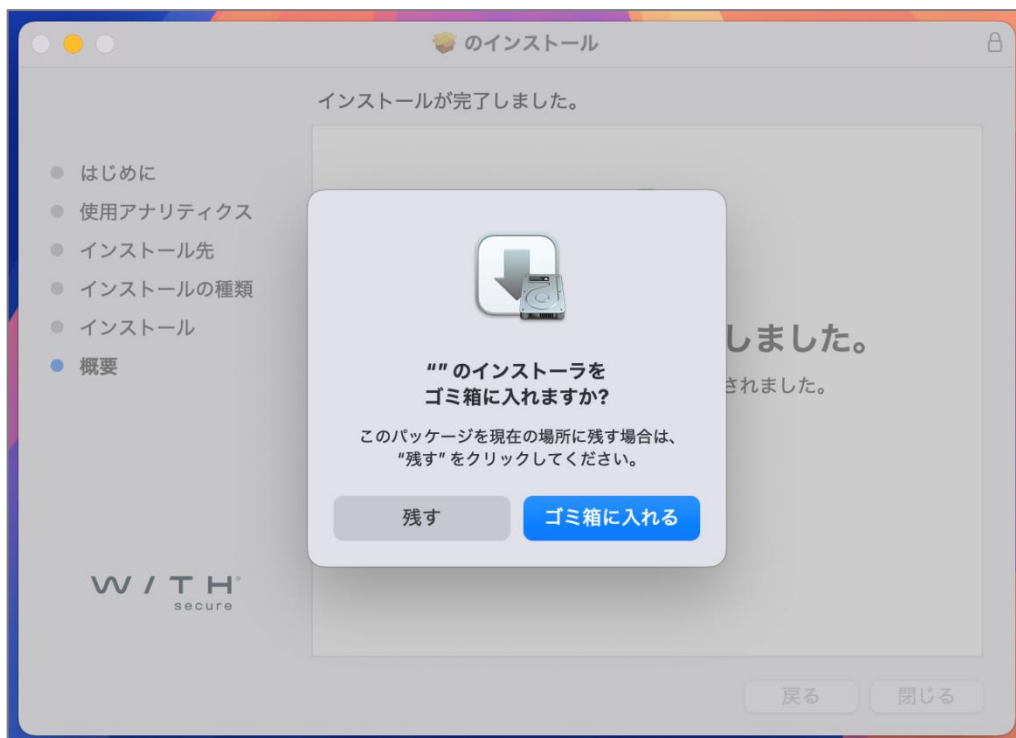
目次「[4. ネットワーク拡張機能を ON にする](#)」の手順（4）に飛びますので、参照しつつ設定を ON に変更してください。



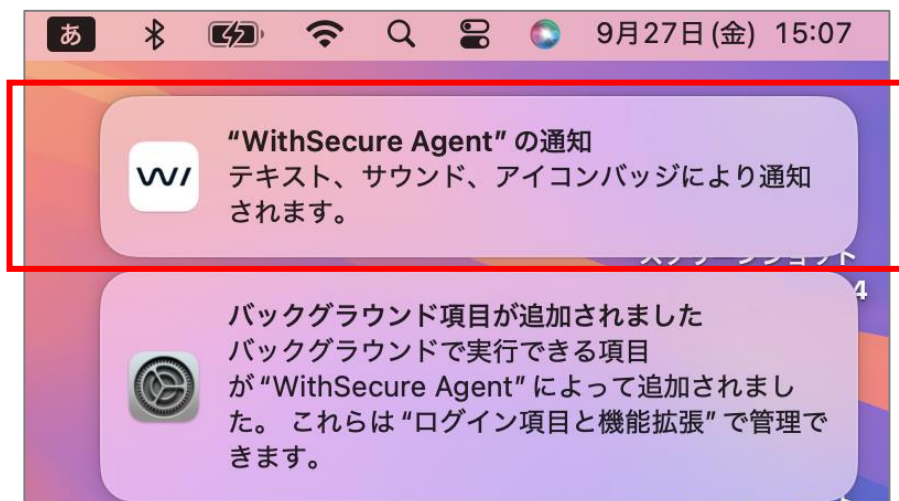
(9) 「インストールが完了しました。」と表示されたら「閉じる」ボタンをクリックします。



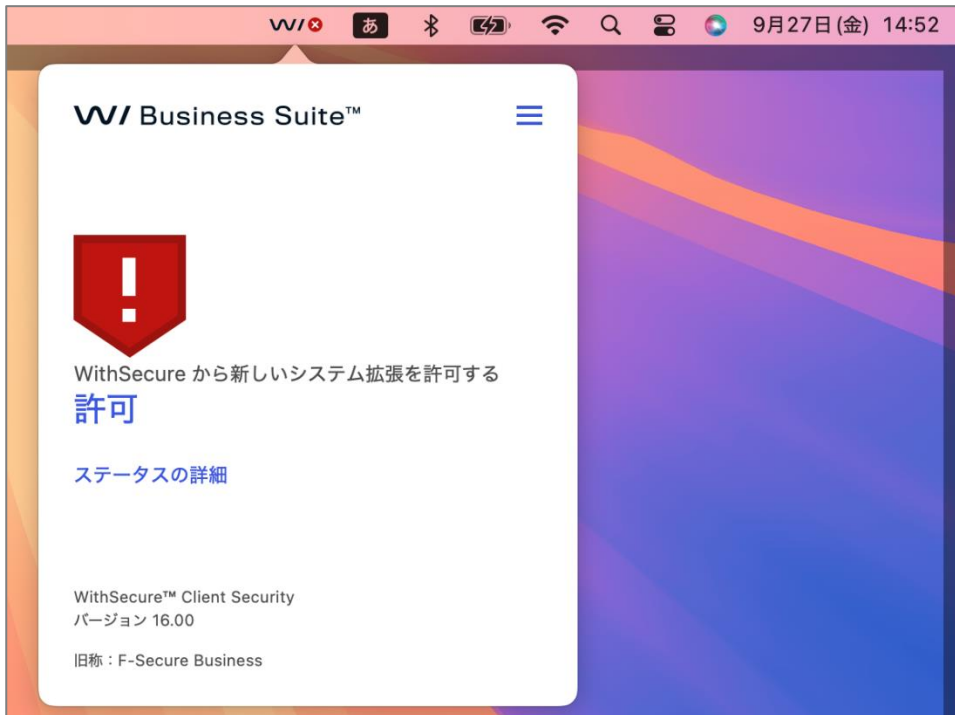
(10) インストーラを残すか残さないかは、任意です。



(11) 画面右上に下記のような通知の画面が表示されますので、クリックして通知設定画面を開くと、目次「[2. 通知設定を ON にする](#)」の手順（3）に飛びますので、参照しつつ設定を ON に変更してください。



- (12) インストールしたばかりだと、まだ完全に保護処理が完了していないので赤いマークになります。  
慌てずに、目次の2～4を実施していきましょう。

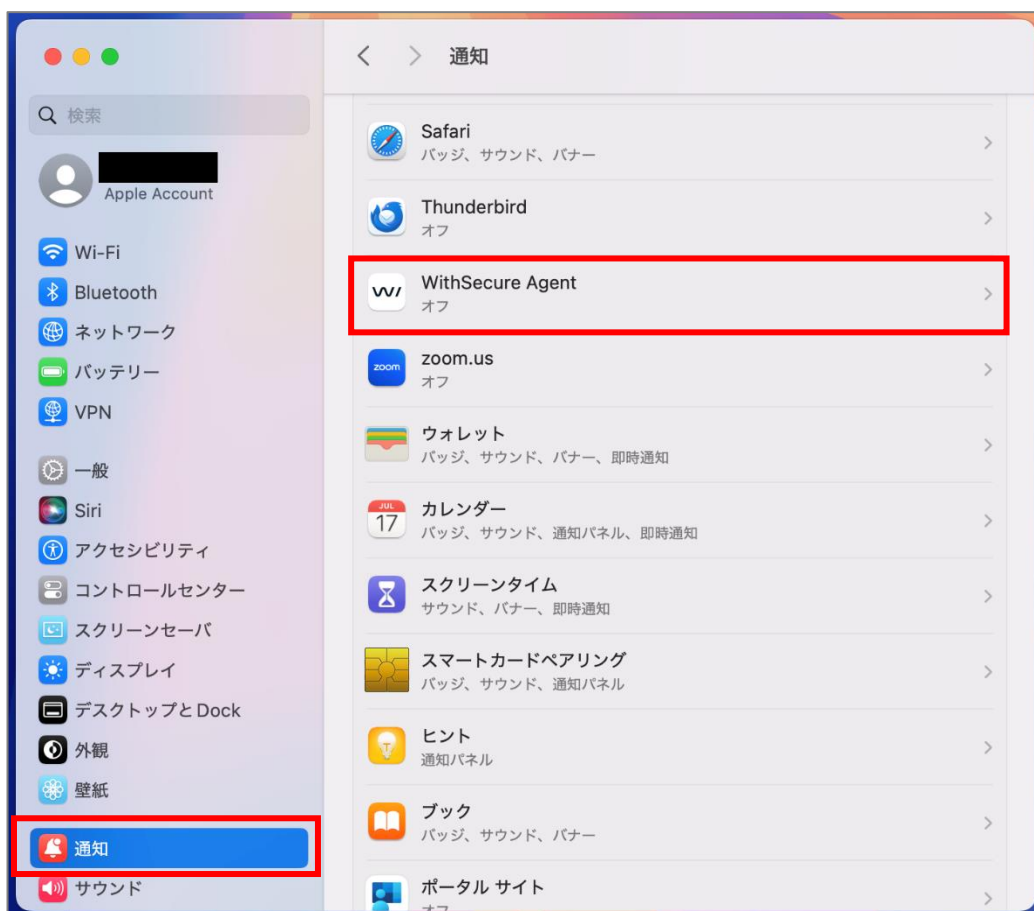


## 2. 通知設定を ON にする

(1) デスクトップ画面の Apple マークをクリックし、「システム設定」をクリックします。

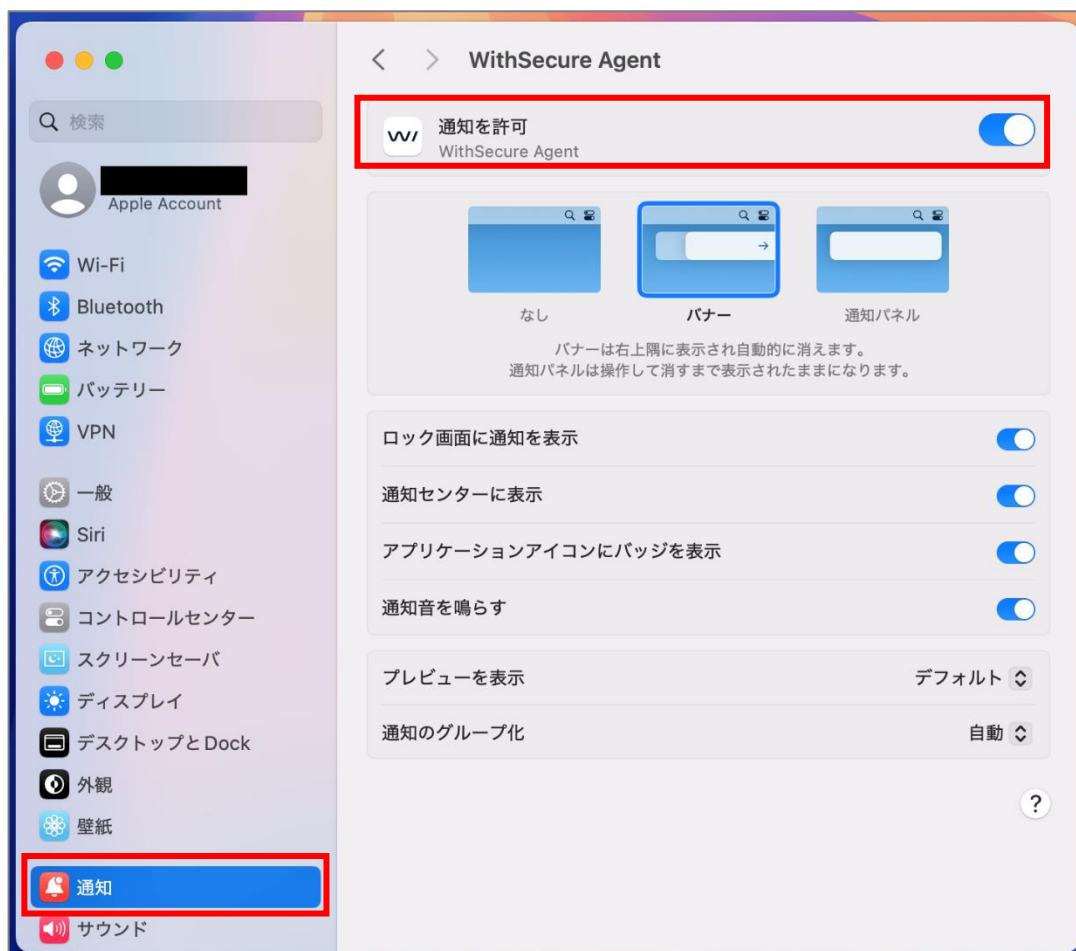


(2) 左メニューから「通知」を選択し、「WithSecure Agent」をクリックします。





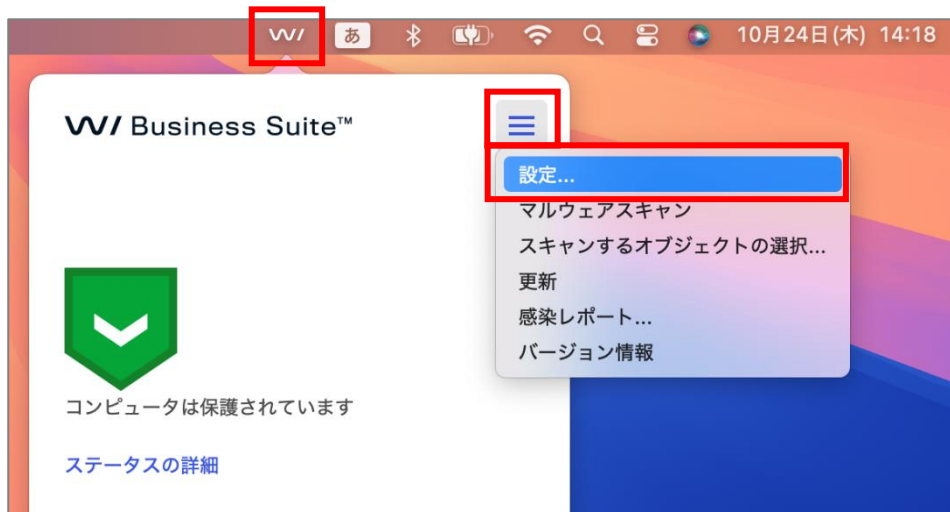
(3) 「通知を許可」のバーを右にスライドして **ON (青色)** にします。



以上で、通知設定は完了です。

### 3. ブラウザプラグインをインストールする

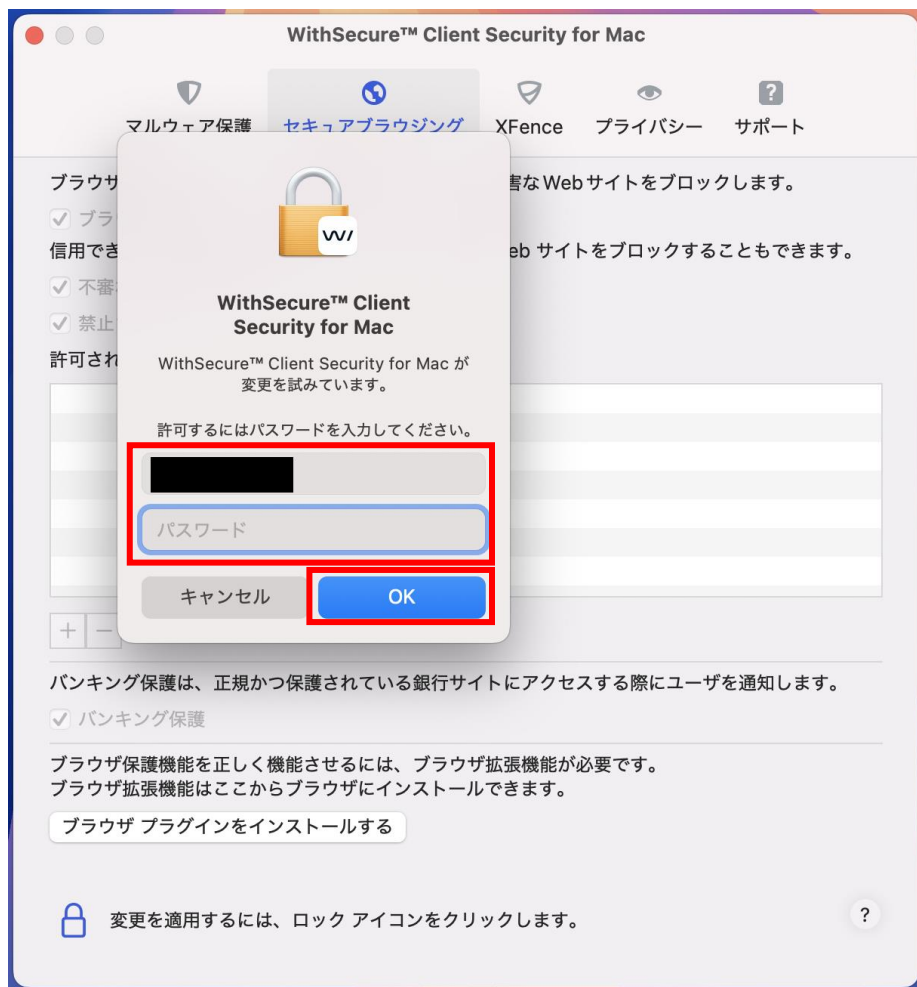
(1) WithSecure の設定画面を開きます。



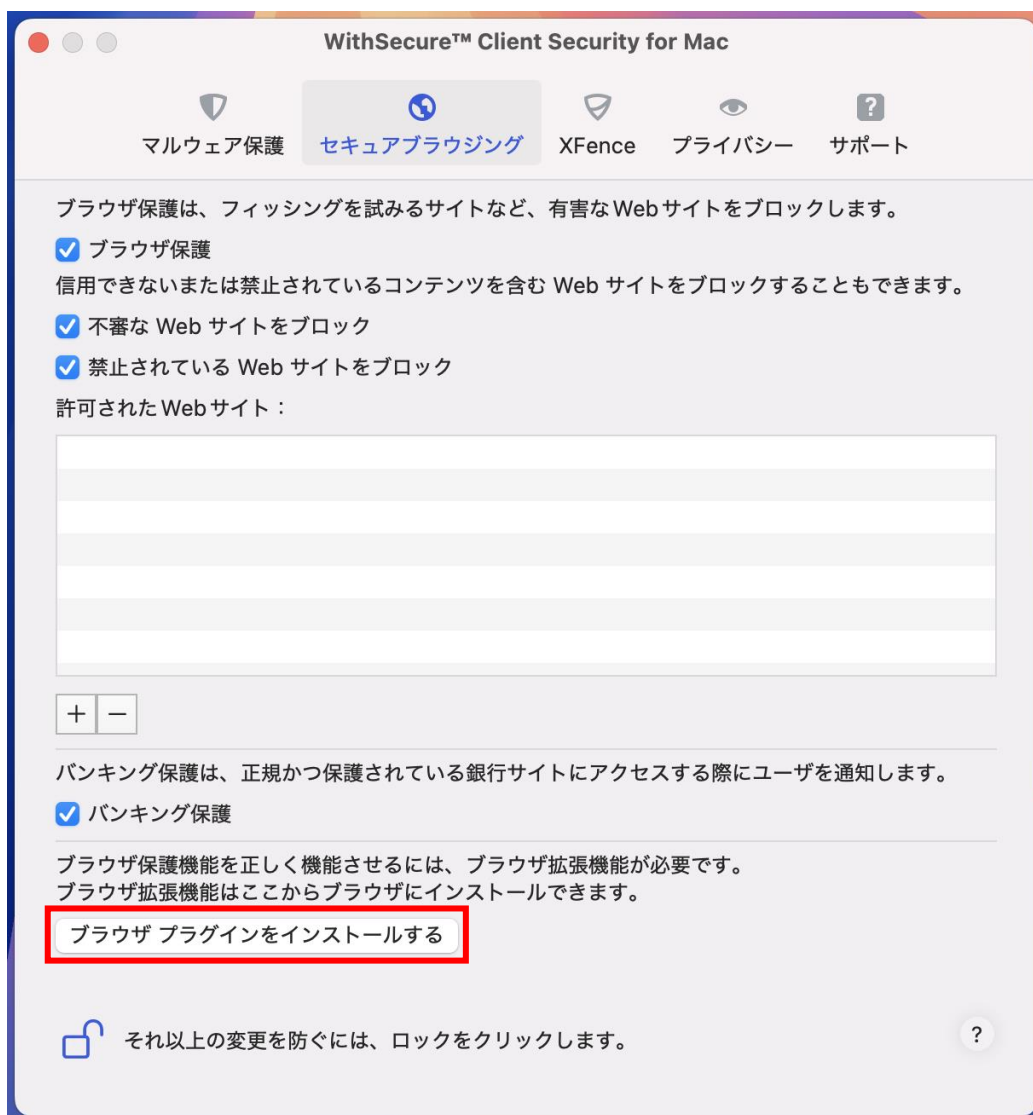
(2) 「セキュアブラウジング」タブをクリックし、画面下部にある「変更を適用するには、ロックアイコンをクリックします。」をクリックします。



- (3) 「ユーザ名」と「パスワード」欄に、ご自身の MacPC に設定している管理者権限のユーザ名とパスワードを入力し、「OK」ボタンをクリックします。

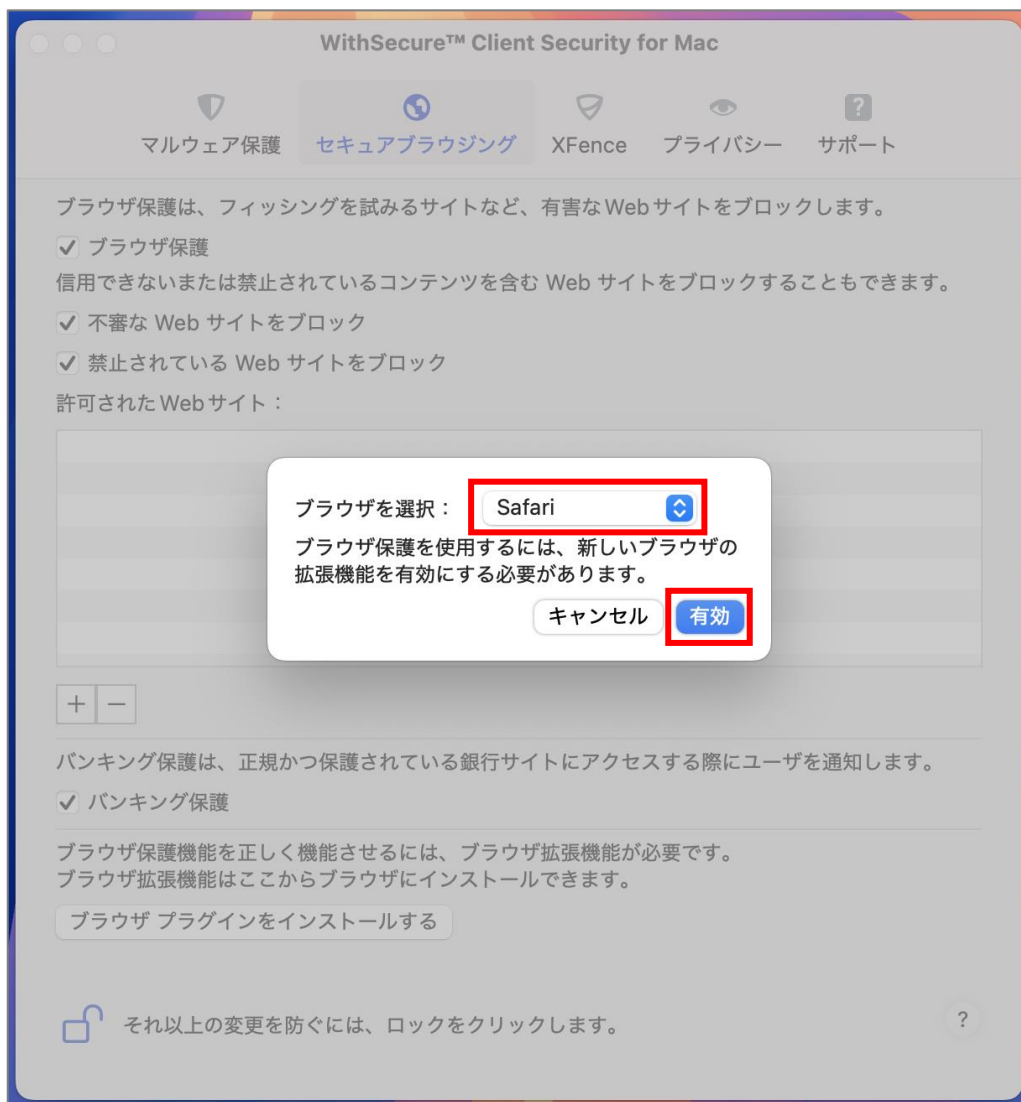


(4) 「ブラウザプラグインをインストールする」 ボタンをクリックします。

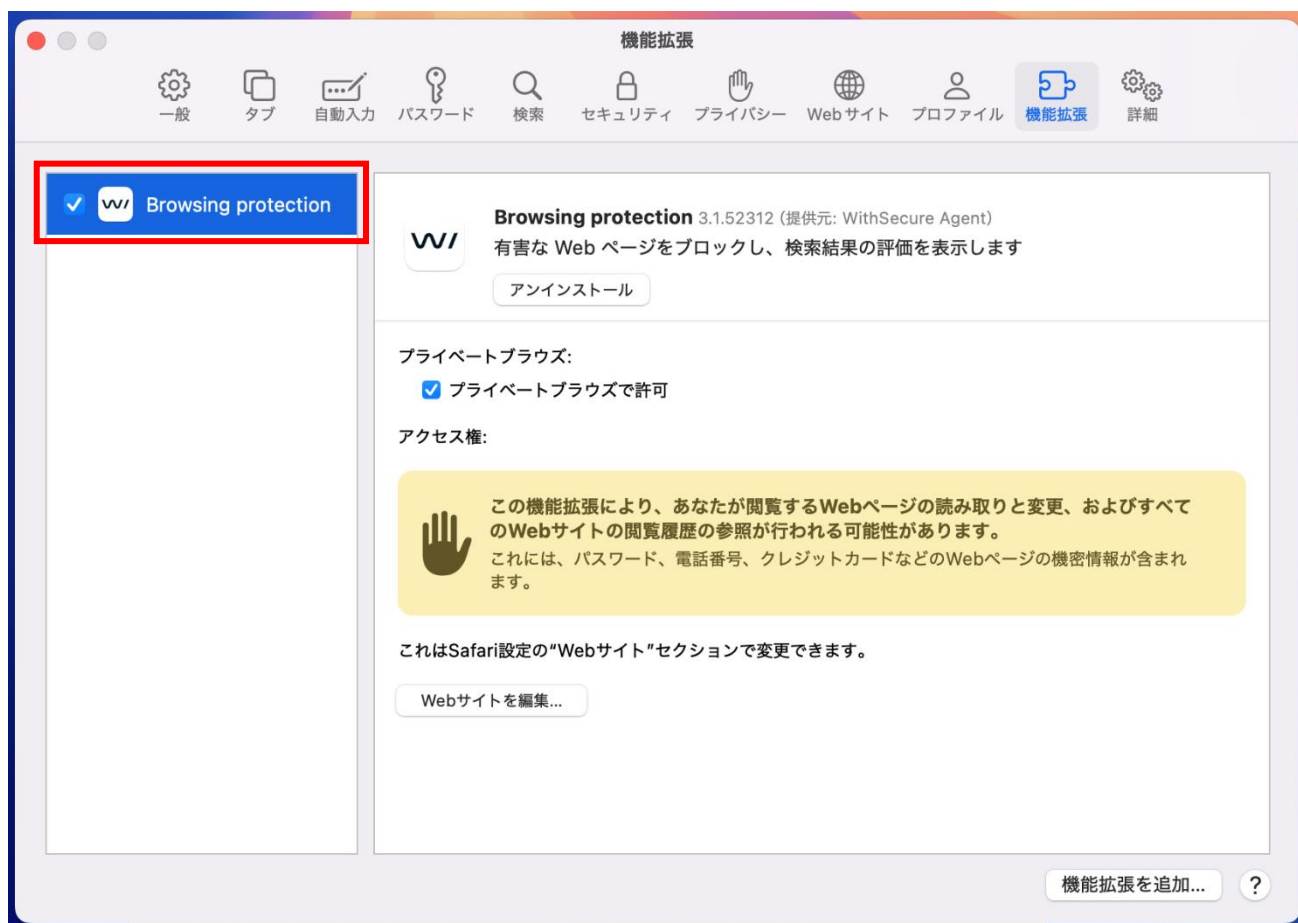


(5) 任意のブラウザを選択して、「有効」ボタンをクリックします。

※インストールされている WEB ブラウザの数だけプルダウンの選択肢は増えますので、適宜ご対応ください。



(6) 画面左側にある「**Browsing protection**」にチェックを入れます。



## 4. ネットワーク拡張機能を ON にする

(1) デスクトップ画面の Apple マークをクリックし、「システム設定」をクリックします。



(2) 画面左上にある検索バーにて「拡張機能」と入力し、検索結果から「拡張機能」をクリックします。



(3) 「ネットワーク機能拡張」欄の右端にあるビックリマークをクリックします。



(4) 「WithSecure Agent」のバーを右にスライドして ON (青色) にし、「完了」ボタンをクリックします。  
 ※ON にする際、パスワードを聞かれる場合があります。





目次2～4の設定が終わり、初期アップデートが完了すると、最終的にステータス表示欄に「コンピュータは保護されています」と表示され、ステータスの詳細欄が全て緑色のアイコンが付いた状態になれば、作業は完了です。お疲れ様でした。

